

事例3: 富士電子工業

- 鉄をIH(電磁誘導加熱)を利用した熱処理で強くする、高周波焼入サービスを提供
- 高周波電磁誘導加熱装置を設計・販売。
- 自社工場で、焼入サービスも提供。
- 自社工場でロボットを活用したサイクルタイムの短縮を実現。
- 自社開発のIoTシステムである「FDIoT」を搭載した、高周波誘導加熱装置を発売。
需要家のメンテナンスをサポートする事業展開をめざす。

FD-iOT
Fuji Denshi



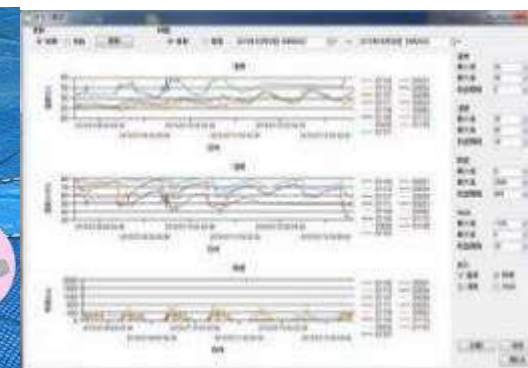
(同社HP)

事例4: チトセ工業Logbee 新事業部を立ち上げ、新社屋で新展開

- 金属部品加工
- 三重県農業研究所との連携から、温湿度・CO2等を測定できる、IoTツールを開発
- コンクリート表面の温湿度を24時間管理できる。NETIS（国の機関）認定取得
- 湿度80%でアラームメール。
- 新社屋でさらなる発展をめざす。コロナ対策でも注目



ウイルス感染予防！Logbeeによる換気の見える化



(同社HP http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail1.asp?REG_NO=KK-160022&TabType=2&nt=nt)

事例5: 枚岡合金工具株式会社 3SからITツールを開発・販売

□金型製作等 難加工材料への対応やリードタイム短縮に強み。

□コンビニ棚導入、定位置、定量、定方向、表示、標識することで、取り出し5秒を達成するなど、3S・カイゼン活動を徹底。



□紙の保管・検索の無駄に気づき、「要る情報をすぐに（6秒以内）に取り出す」ために、文書管理ソフトの開発・活用に。



□自社開発の 文書・図面管理ソフト「デジタルドルフィンズ」商品化



文書管理・図面管理システム

 デジタルドルフィンズ
DIGITAL DOLPHINS

□全国の中小企業に普及、バーコードやOCR、生産管理システムと連携させることで、IoTシステムの母胎となっている例多数。

(同社HP)

事例6: 株式会社デジック

- グラファイトパッキン関連のニッチ市場を制する強み。
- ものづくりの一方、パソコン黎明期から、ソフトウェア開発事業に取り組む。
- 現場を知り尽くした社員が、生産管理システムを造り込み、社内の製造現場で活用。
- さらにソフトウェアを改善し、ソフトウェア事業の売上比率が向上！

- ものづくりとソフト開発の2本柱で相乗効果
- 工場に見えない？ デザイナーズハウスのような工場



(出典:写真 同社HPから引用 外観は撮影:辻野一郎)

例 個人別作業管理 (鉄工所)

DATE	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
今井 遥雄																																											
伊藤 智雄																																											
藤田 浩太郎																																											
中野 幸雄																																											
今井 勉																																											
浅井 正雄																																											
今井 浩																																											
田中 一郎																																											
鈴木 淳雄																																											
本木 雄																																											
木村 豊																																											
山田 幸雄																																											
伊藤 雄																																											
田中 雄雄																																											
浅井 雄雄																																											
藤田 良																																											
今井 安子																																											



情報共有は、物理的なモノがある方がやりやすい面あり。デジタルとすみわけ。

大阪府商工労働部中小企業支援室

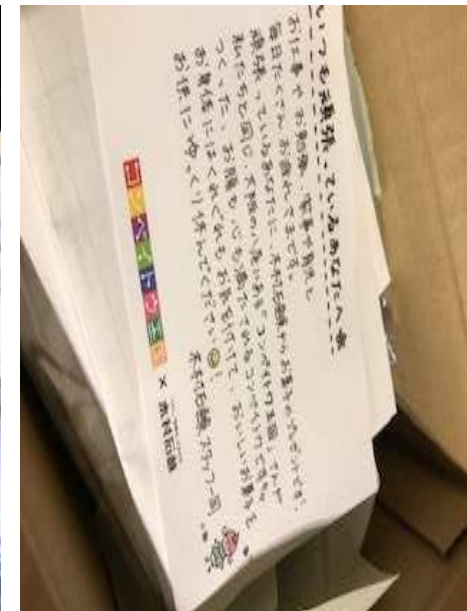
事例8: 木村石鹼工業株式会社

- 伝統的な缶焚き製法の石鹼を製造する老舗企業。
- 自社ブランドの展開や、「みせるばやお」でのワークショップ開催など、ものづくりを楽しく！工夫する社員、提案する社員が活き活きと働ける会社
- WEBビジネスの世界を経験する社長は、現場を支えるシステムを日々改良。
- 受発注・製造データからほぼリアルタイムで決算状況が把握できるまでに進化。



くらし、気持ち、ピカピカ

木村石鹼



- 収益構造がゆとりを生み、海外への販路も確保しながら残業ほぼゼロを実現

(MOBIO HP 同社HP)



ABILITY社 iRemocon



□IoTスマートルーム

客室内の設備を専用アプリケーションを搭載したスマートフォンで一元的に操作ができる体験型の客室をコンフォートツインに設定。

スマートフォンで操作できる多機能リモコンで、カーテンや照明・空調など、室内の設備・備品をコントロールできる。

□設備・部屋についての評価が高まり、販売客室単価や客室稼働率の上昇に寄与。。

□関連会社でのインバウンド向け宿泊サービスなど新規ビジネスも展開

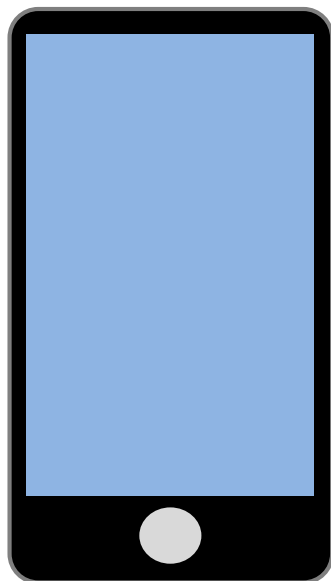
(写真:同社HP・なにわマーケティング大学IoT特別講座資料から転載)

- 板金機械や、金型の製造が本業。元中小企業。高成長で従業員1万人超
- コア技術はレーザーとソフトウェア。
- シカゴにスマートファクトリー。デジタルトランスフォーメーション完成
- 常に次の革新をめざす経営者。
テクノロジーだけでない！企業・組織のイノベーション
- コストを確保し、顧客に生まれる付加価値をすべて利益に。価格決定権
- 素晴らしい社員食堂 移民層も含めて雇用創出で経済に貢献。
→ 国内市場のシェア等にとらわれずこうした海外勢との競争で勝負していく必要がある。



写真:撮影:辻野一郎 + 工作機=同社WEBから転載(不許転載)

中小企業・ものづくり企業は変わらなくて良いのか？



- 人口減少社会と技術革新が同時に進む社会
- 生活全般がデジタル化・インターネットに依存。

- 変わらない大企業多数。
- 海外企業はIoTで世界市場を席捲
 - 3Dデータ 積層造形
 - UX など入力方法の進化

コロナ禍

移動しないで「リモート」でいたいことがいっぱい。



(エストニアのフィンテック)

便利さに勝てない！モノ・生活・産業が変わる。

・各家庭・オフィスはECカード・リーダーを保有。

電子決済あたりまえ99.8%

電子納税の普及率は98%

日本は変わらなくて大丈夫？

質問等 連絡先

Tsujiinot@mbox.pref.osaka.lg.jp

06-6748-1052

東大阪市荒本北クリエイション・
コア東大阪北館1F